

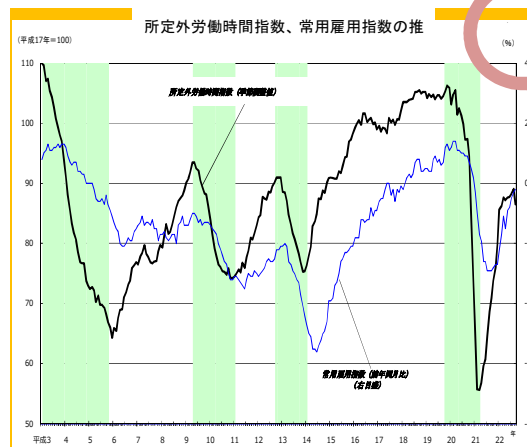
総合職試験（数理学・物理・地球科学）【本省数理系】



数理計算や統計分析を駆使して、年金や医療保険の将来ビジョンを描きます。

数理的な知識・技術を生かして、国民にわかりやすい社会システムをつくりたい

厚生労働省には、約100人の数理系職員がいて、数学や統計の知識を生かして、年金や医療保険、労働政策などの企画・立案に必要な分析等を行っています。国民生活を豊かにするために、ダイナミックな数理・統計分析を駆使したい皆さんをお待ちしています。



リアルタイムで入ってくる雇用関連データを施策に生かします。



国際会議などグローバルな活躍を期待されることも。

○ キャリアパス

入省後、数理・統計的な分析を必要とする統計情報部や年金、医療保険、労働部局を中心に配属され、係長、課長補佐等を経験した上で、管理職（課長、室長等）となる途も開かれています。また、時には、地方勤務や関係機関等へ出向することもあります。

○ 主な勤務地

厚生労働本省、都道府県労働局、在外公館、独立行政法人、地方自治体

○ 採用実績

- ・平成25年度 2人(0人)
- ・平成26年度 5人(1人)
- ・平成27年度 1人(0人)
- ・平成28年度採用予定数 4人(0人)
※旧国家Ⅰ種試験(理工Ⅱ・Ⅲ)からの採用を含む、カッコ内は女性の人数

○ 試験に関するお問い合わせ

厚生労働省年金局数理課
03-5253-1111(内線 3352)

総合職試験（数理学・物理・地球科学）に合格し、厚生労働省に採用されると、数理・統計的な分析を必要とする部局で専門家としての技術を磨きながら、一方で、年金、医療保険や労働政策などの重要施策の企画・立案や法律案の作成などに従事します。また、厚生労働省内外での研修や海外留学などのチャンスもあり、時には、地方自治体や関係機関への出向など、幅広い業務にかかわることとなります。

数理・統計分野の専門家として、また、国民生活に直結した施策にかかわる行政官として活躍したい方は、この試験をお勧めします。皆さんの能力を際限なく広げることができる職場です。

数理・統計の専門家、また国民生活に直結した行政官として

総合職試験（工学、数理学・物理・地球科学、化学・生物・薬学）【本省技術系】



建設現場の墜落防止措置

働く人のいのちと健康を守りたい 技術・技能を持った人が評価される社会をつくりたい

安心して働くことができる職場環境は、誰もが望んでいます。理工系のセンスを生かして、安全で健康な職場環境づくりに取り組む意欲のある皆さんをお待ちしています。



工場などで稼働しているボイラー



アスベスト繊維(クリソタイル)

○ キャリアパス

入省後、厚生労働本省では係長、専門官、課長補佐、調査官、室長、都道府県労働局では課長、部長などを経験し、さらに、本省課長、部長や都道府県労働局長を経験することもあります。

○ 主な勤務地

厚生労働本省、都道府県労働局、関係省庁、関係団体、在外公館

○ 採用実績

- ・平成25年度 2人(0人)
- ・平成26年度 5人(1人)
- ・平成27年度 5人(1人)
- ・平成28年度採用予定数 5人(2人)

※旧国家I種試験(理工I、Ⅲ、Ⅳ)からの採用を含む、カッコ内は女性の人数

○ 試験に関するお問い合わせ

厚生労働省労働基準局安全衛生部計画課
03-5253-1111 (内線5503、5479)

安心して働ける
職場環境の実現に向けて

総合職試験（工学、数理学・物理・地球科学、化学・生物・薬学）に合格し、厚生労働省に技術系で採用されると、将来の幹部候補生として、労災事故の防止や職業病の予防、産業を支える技能者の能力評価などの仕組みづくりを担当します。また、都道府県労働局の幹部として、労働行政の現場の職員を指揮します。

技術系の職員は、学生時代の専門分野に限定されることなく、幅広い分野の業務に携わることができ、本人の能力や意欲に応じて、海外留学や、大使館などの在外公館勤務などの機会も与えられます。

理工系のセンスを生かして幅広い分野で活躍したい方に、この試験をお勧めします。